

令和5年度 宮城県
保育施設保育士基礎研修 実施要項

1 趣 旨

「保育の質・専門性の向上」や「保護者・地域社会との連携」が求められる中で、保育士は子どもの発達を良く理解した上で、取り巻く社会と連携しながら子どもに関わっていくことが重要です。本研修は、子どもの発達とは何か、発達を支える保育士にとって必要な視点とは何か、その役割を考えることで、保育所（園）保育指針を踏まえた各保育施設の創意工夫あふれる保育が展開されることを目的に開催します。

2 主 催

宮城県
社会福祉法人宮城県社会福祉協議会
一般社団法人宮城県保育協議会

3 日 時

令和5年9月7日（木）午前10時から午後4時まで

4 研修形態

Z o o mを使用したオンライン研修と、会場での集合型研修の同時実施。
<会 場> エルソーラ仙台 大研修室（A E R 2 8 階）

5 受講対象及び定員 40名程度（先着順）

県内保育施設で保育業務に携わる保育士（経験年数おおむね3年未満）

※申込人数が多数の場合、**1事業所あたりの参加人数を制限**させていただく場合があります。

6 申込方法（詳細は別添資料1、2を参考にしてください。）

宮城県社会福祉協議会ホームページ(<https://www.miyagi-sfk.net/>)「研修受付システム」から、申込みをお願いします。

※事業所のシステム都合上、「研修受付システム」へ申込みが出来ない場合は、本会研修課までお問合せください。

※申込期限：令和5年8月16日（水）正午まで

7 受講料について

<受講料> 1,800円

申込期限以降に、本会研修課から申込者へ「受講料払込の御案内」をメールで一斉送信します。案内文書を御確認の上、本会指定口座へお振込みください。

※振込手数料は、受講者（送金人）負担となります。

※払込期限 令和5年8月24日（木）まで

8 オンライン受講に関して

(1)**受講1人につき1台のパソコンが必要です。**準備が難しい場合は、会場へお越しくください。

(2)パソコンのカメラ機能及びマイク機能（外付け可）が使用できるよう、事前に御確認ください。

(3)本研修はZ o o mを使用します。事前にアプリケーションのインストールをお願いします。

- (4) パソコン等の機器や、Zoomミーティングの操作方法等に関するお問合せには対応できかねますので、あらかじめ御了承願います。
- (5) 9月4日(月) 午後4時から午後4時30分まで、任意参加の事前接続テストを行います。初めてオンライン研修を受講される場合等、接続方法を確認したい方は御参加ください。

9 その他

- (1) 受講申込後に、欠席又は申込事項が変更となる場合には、速やかに「研修受付システム」から案内される URL から修正、又は本会研修課(10問合先)まで御連絡ください。
- (2) 受講申込書に記載された個人情報は、当該研修の運営管理の目的のみに使用します。なお、氏名・所属先・職名を記載した受講者名簿を、受講者間の情報交換を目的として配布しますので、御承知おきください。
- (3) 大規模災害時等により、急遽研修の開催を変更(延期又は中止等)する場合は、本会のホームページ(<http://www.miyagi-sfk.net/>)へ情報を掲載いたしますので、研修当日まで御確認願います。

10 問合先

宮城県社会福祉協議会 人材育成部研修課(担当:大川・大友)

〒980-0014 仙台市青葉区本町3丁目1番6号 宮城県本町第3分庁舎2階

TEL:022-225-8479 FAX:022-797-1203

11 研修内容

日時	内容	講師・役員
9:30~	・入室可能。9時50分までにはログイン状態にしてください。(ログインの確認を以て参加とみなします)	
10:00~	オリエンテーション・開会挨拶	宮城県保育協議会 会長 中鉢 義徳 氏
10:10~	(1) 講義・演習 「発達の子になる子どもの理解と支援」	仙台白百合女子大学 教授 三浦 主博 氏
12:00~13:00	昼食・休憩	
13:00~	(2) 講義・演習 ～午前に引き続き～ 「発達の子になる子どもの理解と支援」	
15:50~	閉会挨拶	宮城県保育協議会 副会長 工藤 史 氏
16:00	終了	

※講義の進捗により時間が前後する場合があります。講師の判断で、適宜休憩をとります。

※休憩時間の際は、カメラをオフにさせていただいて構いません。